

# 包括的地域連携に関する協定書

越前市、国立大学法人福井大学、武生商工会議所、越前市商工会は、地域の発展を目指し、「ひとづくり、ものづくり、まちづくり」の分野において長期的視点に立ち、地域の課題解決を図るため、相互の知的資源、人的資源及び物的資源の活用による産学官の連携を推進することを目的とし、次のとおり包括的な地域連携に関する協定を締結する。

- 1 連携の項目は次のとおりとし、その形式などは別途協議する。
  - ( 1 ) 地域社会に貢献する人材の育成
  - ( 2 ) 先端技術の開発及び活用による地域産業の振興
  - ( 3 ) 住みよいまちづくりの推進
  - ( 4 ) その他、目的を達成するために必要な事項
  
- 2 本協定の有効期限は、署名の日から2年間とする。ただし、いずれからも異議の申し立てがない場合は、さらに2年間自動更新するものとし、その後も同様とする。

- 3 協定に定めるもののほか、連携に関し必要な事項は、協議して決定する。

平成26年9月1日

越前市長

奈良俊幸

国立大学法人  
福井大学長

眞弓光文

武生商工会議所会頭

三田村俊文

越前市商工会会長

蓑輪一美